

学生が地域の子どもたちに電気の面白さを発信
電気システム工学科「HIT-ALPs」前期発表会を 9 月 17 日 開催

学校法人鶴学園 広島工業大学（所在地：広島市佐伯区三宅 2-1-1）工学部電気システム工学科は、学生プロジェクト「HIT-ALPs（ヒット・アルプス）」の前期発表会を 2026 年 9 月 17 日（木）に開催します。

日本では DX や GX の進展に伴い、電気・電子分野をはじめとする理工系人材の需要が高まる一方で、将来の産業を支える若手人材の育成が課題となっています。

HIT-ALPs では、学生が“教える側”となり、小中高生に電気の面白さやものづくりの楽しさを伝える活動を通じて、次世代の理工系人材育成に取り組んでいます。また、地域イベントや出張授業を通じて地域との交流を深めるとともに、協力企業との連携により、学生自身が実社会との接点を持ちながら学ぶ実践的な教育の場にもなっています。

本発表会では、広島県および、協力企業・団体 19 社を招き、学生たちが半年間の活動成果を発表します。

■HIT-ALPs（ヒット・アルプス）とは

HIT-ALPs は、“Hiroshima Institute of Technology - Act-Leading Projects”の略称です。

「活動を通じて子どもたちに電気の面白さを伝えたい」「学生や地域を元気にしたい」という思いのもと、電気システム工学科の学生が主体的に取り組むプロジェクトです。2024 年にスタートし、今年度は約 50 名の学生が 7 チームに分かれ、実験教材や体験プログラムを自ら企画・制作しています。

【チーム名と 2026 年度の取り組み内容】

・ガレージワークショップ：

公民館・大学イベント出展、小中学校向け実験や工作教室（犬型ロボットのプログラミングで楽しむ企画など）

・ピカチュウ：

世羅町や大学内でのイルミネーション展示、近隣幼稚園でのペットボトル工作

・potato：

公民館・大学イベント出展、小中学校向け工作教室（手回し発電機で雷の仕組み解説や、イライラ棒を作り電気回路に触れる企画など）

・電気ざむらい：

公民館・大学イベント出展（コイルを使ったワイヤレス給電や手作りモーターで電気の不思議を体験）

・チームテック：

大学イベント出展（信号機ジオラマやラジコンで身近な仕組みを紹介）

・電気天国：

公民館・大学イベント出展（ペルチェ素子による発電でエネルギーに関心を持つ企画など）

・SNS ユニット：

Instagram を活用し、HIT-ALPs の活動風景や企業とのコラボ動画を企画・撮影・編集。情報発信を通じて活動の認知度を広める。

■社会的背景と取り組みの意義

日本では DX や GX の進展に伴い、電気・電子分野をはじめとする理工系人材の需要が高まる一方で、将来を担う若手技術者の育成が課題となっています。

HIT-ALPs では、学生が“先生役”となって小中高生に電気の面白さやものづくりの楽しさを伝え、理工系分野への興味・関心を育むことで、次世代人材の育成に貢献しています。また、地域イベントや出張授業を通じて地域との交流を広げるとともに、協力企業との連携により、学生が産業界の視点を学ぶ機会を創出しています。

■HIT-ALPs 前期発表会 概要

1. 日 程 2026 年 9 月 17 日（木）
2. 時 間 13：00～15：30 活動報告会
15：30～17：00 懇親会
3. 場 所 広島工業大学 Nexus21－901 教室、nexus for. Cafe
4. 内 容 活動報告、協力企業とのグループワーク、懇親会
5. 参 加 者 学生、教職員、協力企業・団体（審査員担当）
6. 審 査 員 以下の 20 団体より審査員としてご参加いただきます。

株式会社ウィズソル、LLP 人材開発、栗原工業株式会社、株式会社ケミカル山本、合同会社持続可能、株式会社サムソン、三光電業株式会社、三波工業株式会社、株式会社指月電機製作所、島根電工株式会社、中国計器工業株式会社、中国電機製造株式会社、東光電気工事株式会社、日本電設工業株式会社、パナソニック EW エンジニアリング株式会社、ひろしまクロスキャリアラボ、広島県立生涯学習センター、株式会社 HEXEL Works、三菱電機エンジニアリング株式会社、四電エンジニアリング株式会社（50 音順）



2025 年度 前期発表会の様子



各チームの代表者が取り組みの成果を発表



企業担当者を交えディスカッションを実施

■HIT-ALPs 団長コメント

工学部 電気システム工学科 よしむら のぶあき 吉村 暢明

HIT-ALPs は、電気の面白さを小中高生へと伝えることを目的とし、電気に関する実験や展示などのさまざまな企画と運営を学生が主体的に取り組む活動です。

本発表会では、令和 8 年度前期に取り組んだ学生の成長や体験談、今後予定している活動内容を紹介します。メディア関係者の皆様には、興味をお持ちいただけましたら、ぜひ取材にお越しく下さい。

■取材について

当日は、12：30～13：00 または発表会終了後に、学生や教員、審査員へのインタビュー取材が可能です。取材をご希望の方は、9 月 16 日（水）17：00 までに、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

内容に関する各種お問合せ	TEL：082-921-4371（直通） E-mail：s.murakami.jg@it-hiroshima.ac.jp 担当：工学部 電気システム工学科 教授 村上 修二
取材に関する各種お問合せ （取材の申し込み先）	TEL：082-921-3128（直通） FAX：082-921-8946 担当：広報部 石田 知世 E-mail：kouhou@tsuru-gakuen.ac.jp